

清水町 町名変更に関する住民説明会 要旨

令和8年3月5日（木）10：00～10：50

熊牛福祉館

出席者：12名

説明員：・町長、鈴木企画課長

事務局：佐藤企画課長補佐、青砥企画統計係長

1 開会

2 町長あいさつ

3 情報提供

別紙資料について説明（鈴木課長）

4 意見交換

○町名変更の提案は最後は議会にだすと思うが、各地区の説明会に議員がほぼ来ていない。それで町民の声を反映できるのか。議員は出席するべきでないか。

→（鈴木課長）

最終的な提案は議会にだすこととなる。それぞれの議員がいろいろなかたちで情報収集していると認識している。

○議員は反対が多いのか。住民投票で決定としないとやる意味がない。

→（町長）

住民投票の結果を踏まえた上で、最終判断を議会ですてもらうこととなる。

○住民投票の結果は知ることができるのか。

→（鈴木課長）

その予定である。投票権や投票率のことも含め、住民投票条例の中で皆様のご意見を踏まえて考えていきたい。

○上川郡が紛らわしい原因である。町名を変更するならあわせて上川郡はどうにかならないのか。

→（町長）

今後国に相談していきたい。シンプルでわかりやすい内容が求められていると思っている。

(町長)

町名変更は目に見えないインフラ整備であると考えている。今の時代にあったネット上での入口を整える必要があり、町の基盤整備を行うのが町名変更である。

○1億円使うのであれば、もう少し他のことに使ってもらえないか。こどもの遊ぶ場所が少ないと感じている。今、町名を変更する必要はあるのか。

→(町長)

まずはまちのことを知ってもらうきっかけを作りたい。まちの基盤整備と並行し、必要な取り組みを優先順位をつけて行っていきたい。

○町名変更に係る個人の細かい負担についても対応してもらえるのか。個人農家で使うダンボールなどの変更もある。

→(鈴木課長)

会社、企業、個人事業主を中心に補助を行っていきたい。町名変更に係る旧町名のみなし規定などもあるので、そのあたりも町から丁寧に周知していく。

5 閉会